

# 静岡空港駅「本格検討」

## 新幹線 国交相、知事に返答

南海トラフ巨大地震対策視察などのため県内入りした太田昭宏国土交通相は23日、川勝平太知事と静岡空港で会談した。知事は隣接地への国の基幹的広域防災拠点施設整備計画と2020年東京五輪に伴う航空需要増加を踏まえ、空港直下への東海道新幹線新駅設置に向けた協力を要請。視察終了後の静岡新聞社の取材に対し、知事は「太田国交相から『本格的な検討を約束する』との話があった」と明らかにした。

視察には公明党の大

口善徳衆院議員（比例  
東海）や国交省、県の  
担当者が行く。関係者  
によると「大臣は空港  
新駅を前向きに捉え  
た。防災面での静岡空

港の位置付けや、災害  
に強い新幹線と空港を  
直結させる意義につい  
ても認識を新たにす  
た」と述べ、国交省内  
に具体的検討を指示す  
るとの見通しを示し  
た。

輪に向けた航空需要対

との考えを示してい  
る。  
川勝知事は「羽田は  
（4本目の）D滑走路  
新設に7000億円  
を投じ、横田基地の共

用化はアメリカと折衝  
が必要」と指摘。静岡  
空港新駅は200億  
400億円で整備で  
き、首都圏へも正確な  
時間が旅客輸送が見  
込めるとして、「低コ  
ストで羽田の滑走路増  
設などと同じような効  
果が得られる」との認  
識を太田国交相に伝え  
た。田国交相から『説得力  
がある』との言葉をも  
らった。理解を得られ  
たと思う」と手応えを  
強調した。